

国土交通省では、平成2年から「多自然型川づくり」を進めています。多自然型川づくりは、できるだけ自然に近い川らしい川をつくります。吉野川でも、治水上の安全を確保した上で、川らしい川をつくるよう、多自然型川づくりを進めています。

新喜来低水護岸



▲ 工事着手前

▼ 工事完成後3ヶ月

